

軽井沢新聞

5/15 May 2016

編集局 Tel.0267-46-3001 Fax.0267-46-3880
〒389-0111 長野県軽井沢町長倉 2380-27

身近な情報を編集局までお寄せ下さい ● E-mail info@karuizawa.co.jp
広告に関するお問い合わせ ● 株式会社アドエイド Tel.0267-46-0055



軽井沢人物語



音楽家・抽象画家

マキ 奈尾美 さん

20年間で4カ国を転々
伝統取り入れ作曲、演奏活動

外交官夫人として、20年間で4カ国（ニューヨーク3年半、ロンドン7年、ソウル4年半、モスクワに5年半）を渡り歩いた。外交活動や4人の子育てに追われながらも、シンガーソングライターとして作曲、演奏活動を続けた。国や人種を越え、各国のアーティストとでコラボレーションし、これまでに4枚のCDをリリースした。ロシア国立東洋美術館で個展を行うなど、画家としても精力的に活動してきた。

2006年、英国のロックバンド「キング・クリムゾン」元メンバーで、エレクトリックヴァイオリニストのデヴィッド・クロスさんと即興で作品制作。デヴィッドさんの奏でるヴァイオリンのメロディーに、マキさんがピアノと歌を重ねた。

「お互いの子どもがロンドン補習授業校に通っていた縁で親しくなりました。即興の音楽はどうしても前衛的になっちゃうけど、彼とはアートとポップのギリギリの音を出せる」

その国での生活が何年続くか、次の赴任先がどこになるかは、直前までわからない。それでも、新しい国での生活が始まれば「無制限一本勝負」と、最初から活発に動くのがマキさんのやり方。その国について深く知るには「伝

統のものを五感で感じるのが近道」と、韓国では伝統舞踊や民謡をアレンジして自身の曲に取り入れ、モスクワではロシアンバレエを習った。

末っ子が大学へ進学し、子育てが一段落したのを機に昨夏より軽井沢に常住。母方の祖父の別荘があり、小学生の頃から訪れていた軽井沢は「心のふるさと」。海外赴任中も必ず、夏冬一回ずつは家族大移動で日本へ帰国し、軽井沢で過ごすのが習慣だった。

今年一月から毎月一回、軽井沢大賀ホールの演奏者ラウンジで、「みんな集い歌う会・歌声の森」を開いている。日本の四季の歌や世界の名歌に加え、『千ヶ滝小唄』『丘を越えて』など軽井沢ゆかりの曲も歌う。

「歌が苦手、音程がとれないという人も大歓迎。『あー』『おー』と声を出して心と身体を響かせるだけで深いところに到達できる。周りの人と一つのトーンに重なり合う美しさを感じてほしい」

夫や子どもは国内外を飛び回る生活で、一家勢揃いする機会は少ない。それでも「世界で唯一、家族全員が集まれる場所は軽井沢だけ」。夏には、各地に散らばった家族が、軽井沢の家に集合する。

みんなで集い歌う会・歌声の森
6/3（金）19:00～、軽井沢大賀ホール演奏者ラウンジ/要予約。TEL090-2369-3446



三井三郎助別荘

軽井沢に現存する最も古い洋館別荘
三井三郎助別荘の修理プロジェクト

三笠ホテルより古い明治33年に建設された三井三郎助別荘が、今、注目を集めている。きっかけは、NHK朝のテレビドラマ『あさが来た』で、主人公のモデルになった広岡浅子が話題になったことだ。

浅子は小石川三井家六代当主の娘で、三井三郎助（高景）とは姉弟のように仲がよかった。たびたびこの別荘を訪れており、別荘で撮った写真や簾イスが今も残っている。約10年前に所有者から軽井沢町へ建物を寄贈するという話が持ち上がり、一旦、まとまったか見ええたが、その後、話は立ち消えとなった。建築学的にみても洋館と和館が続いている別荘は珍しく、洋館の内部からは当時の上流階級の別荘生活がうかがえる。「首相や文部大臣を務めた西園寺公望や、インドの詩人タゴールが泊まったこともあるという、歴史的なこの建物は文化遺産としての価値が高い」と軽井沢ナショナルトラスト

会長・大久保保さんは評価する。現所有者もその価値を認め、この建物を生かした活用方法を募り検討したこともあったが、なかなか名案が上がらなかった。今回の「浅子ブーム」をきっかけに、文化遺産の活用方法の一つとして内部見学のツアーを軽井沢総合研究所が4月下旬から始めた。120年を経た建物は損傷が大きく、傷

んでいる床や壁など一部を補修し、洋館だけは見学できるようにしたが、和館は床が抜け落ちていて見学できる状態にはないという。このままでは朽ち果ててしまふのではないかと心配する軽井沢関係者や日本女子大関係者が集まり、修理プロジェクトを立ち上げた。メンバーには、この別荘を見守ってきた日本女子大学名誉教授・増

渕宗一さんと、広岡浅子の一番弟子であった井上秀の孫・杉田泰之さん（南原文化会理事）らが参加し、協力を呼び掛けている。別荘見学ツアーと並行して寄付金も集め、ツアアの利益と寄付金で、できるところから少しずつ修理していく方針だという。募金は軽井沢新聞社でも受け付けている。問い合わせTEL050・5835・2038

プレオープン「軽井沢発地市庭」GWも多くの人出「滑り出し順調」

軽井沢の南地区エリアの農業、観光振興の拠点として、軽井沢町が建設した農産物直売施設「軽井沢発地市庭」が4月26日にプレオープンした。直売所には、株式会社軽井沢直売所所属の会員農家が持

ち込むレタスやトマトなどの野菜が並ぶ。町商工会認定の「軽井沢ブランド」の商品や、岩手県大槌町の水産加工品を置くコーナーも設けた。テナントには、指定管理者「フードサービスシンワ」が営

業するバイキングレストラン「大地の恵み」、自家製チーズ販売のアトリエ・ド・フロマージュ（東御市）、白はたる豆腐店が入る。定期的にそば打ち体験を開くコーナーもある。オープン初日は多くの人が訪れ、ハウス栽培の軽井沢産キャベツなど、開店から1時間も経たずに完売する野菜も。長ネギや椎茸などを購入した

軽井沢で安心のリフォーム店をお探しの皆様へ

三井のリフォーム 5つの約束

1. お客様のご要望をすべてお聞きます。
2. 資格の無い監督には任せません。
3. 追加工事はお客様のご確認をいただいた後で。
4. 価格以上の満足をご提供します。
5. 今まで過ごされた思い出を大切にします。



平成27年5月26日受賞
全国第3位の社長表彰をいただきました。

リフォーム一筋16年
三井のリフォーム 軽井沢店
〒389-0102 長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢1323-42（営業時間）9:00～18:00
悩んでいないで、まずはお電話ください！
見積り無料!! ☎ (0120) 278-321

リビング・ダイニング

外観・エクステリア

キッチン・浴室

洗面・トイレ

寝室・和室・書斎

水漏れ・雨漏り

あなた様のご予算に合わせてご提案させていただきます。

別荘管理始めました!

- 屋根の清掃 ● 水止め水通し ● 倒木処理 ● 内部清掃など
- 毎月の別荘点検 ● 別荘の風通し ● 落ち葉、草刈り清掃

詳細は軽井沢店にお問合せください。

WEBで検索! 三井のリフォーム軽井沢店 検索

ホームページが新しくなりました。
www.karuizawa-reform.com

メール karuizawa@mitsui-reform.com

おかげさまで1000棟完成!

数々の名作を世に送り出す日本ペンクラブ会長

浅田次郎 記念講演会

演題「軽井沢と中山道」

■日時 5月28日(土) 15時～

■会場 佐久市交流センターにて

お申し込みは
終了しました

※応募多数の場合抽選となります。
※当選者の発表は講聴券の発送を持ってかえさせていただきます。

応募先 メール vip@ooi-kensetsu.co.jp
ハガキ 〒389-0207 御代田町馬瀬口1670-74
FAX 0267-32-2935

ご応募はメールまたはハガキ・FAXにて
●お名前 ●住所 ●年齢 ●職業 ●電話番号
をご記入の上、下記までお送りください。

三井のリフォーム軽井沢店は大井建設工業(株)が運営しております。住宅や別荘の建築、リフォームなどお気軽にお問い合わせ下さい。

大井建設工業 株式会社 ☎ (0120) 33-4152

本社/長野県北佐久郡御代田町馬瀬口1670-74 TEL.0267-32-3333(代) FAX.0267-32-2935



営業時間は9時から17時まで年中無休。グラントオープンには露地物のキャベツなど、軽井沢産野菜が出回る6月25日。